

巡るガイドブック

山手西洋館マップ

Western-style Buildings in Yamate

山手は現在も住宅・文教地区として外国人居留地の面影を残しているところです。山手西洋館の見学・散策の際は、文化財の保護と山手地区の環境保全にご協力ください。



- バス停
- 信号
- 交番
- 学校
- 教会
- ホテル
- 駐車場
- 喫茶室
- 公衆トイレ
- 身障者用トイレ



2012年4月製作
 公益財団法人 横浜市緑の協会
<http://www2.hama-midorinokuyokai.or.jp/>

港の見える丘公園

Harbor View Park



花壇に囲まれたこの公園の展望台からの眺めは横浜随一、名前とおり横浜港やベイブリッジ、そしてランドマークタワーを一望できます。開港当時にイギリス兵舎があったところを整備し、隣り合ったフランス山の樹林も含んだ大きな公園で、国内のローズガーデンは5・10月頃が見頃です。

元町公園

Motomachi Park



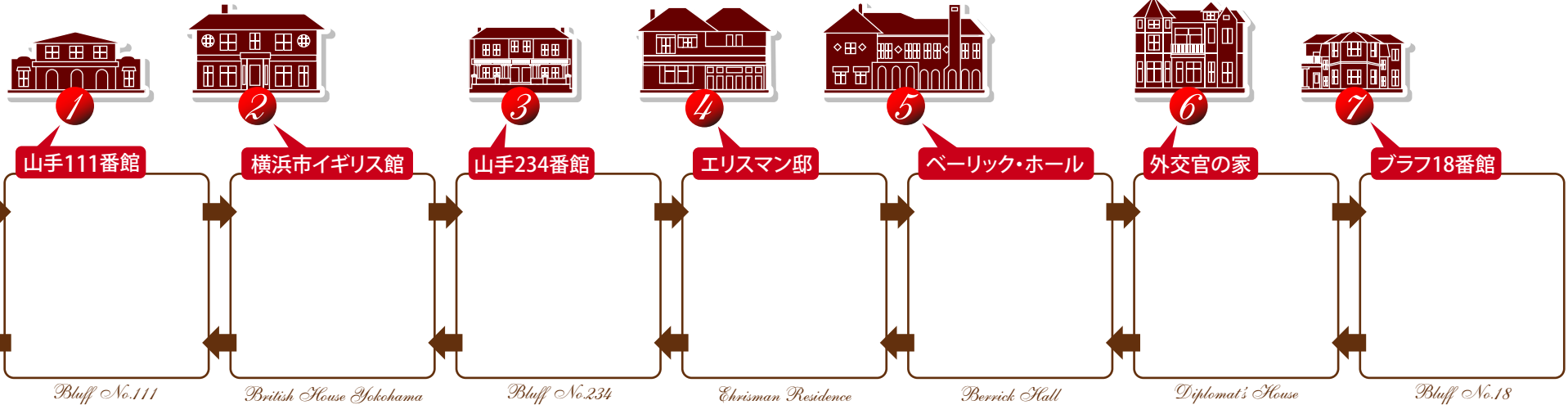
深い緑の中にプールや弓道場を持つこの公園は、山手本通りに面し、周辺の歴史的建造物とともに、山手を象徴する絶好の景観をつくりだしています。園内にはブラフ80メモリアルテラス、ブラフ溝など横浜の歴史をしのぼせる施設があります。

山手イタリア山庭園

Yamate, Italian Garden



イタリアでは多く見られる庭園様式を模し、水や花壇を幾何学的に配したデザインのパークです。明治13(1880)年から明治19(1886)年までイタリア領事館がおかれたことから「イタリア山」と呼ばれているこの場所は、みなとみらい21地区や関内周辺の市街地を一望することができます。



スタンプラリー
7つの西洋館を巡って
スタンプを集めよう!



1. 山手111番館〔横浜市指定文化財〕 TEL・FAX/045-623-2957

■ 無料 / 9:30~17:00 ※喫茶コーナーあり 毎月第2水曜日 年末年始休 休館日が祝日の場合、翌日休館日
J.H.モーガンの設計により大正15(1926)年に、アメリカ人J.E.ラフィン氏の住宅として現在地に建てられた、スペイン風スタイルの赤瓦と白い壁が美しい西洋館です。

おすすめポイント シャンデリアのある吹き抜けの空間と、ダイニングルームの大きな1枚ガラスの窓から見える港や庭園の景色が魅力的です。



2. 横浜市イギリス館〔横浜市指定文化財〕 TEL・FAX/045-623-7812

■ 無料 / 9:30~17:00 毎月第4水曜日 年末年始休 休館日が祝日の場合、翌日休館日
昭和12(1937)年に英国総領事公邸として建築された建物で、近代主義を基調としたモダンな形と伝統を加味した重厚な美しさは、当時の大英帝国の風格をよくあらわしています。昭和44(1969)年に横浜市が買い取り、平成2(1990)年横浜市指定文化財となり、平成14(2002)年からは、一般見学もできるようになりました。

おすすめポイント 明るく開放的な設計と、高い天井や重厚なドア、美しい寄せ木の床面、ジョージ6世の王冠の紋章など、当時の王室の威厳を感じることができます。



3. 山手234番館〔横浜市認定歴史的建造物〕 TEL・FAX/045-625-9393

■ 無料 / 9:30~17:00 毎月第4水曜日 年末年始休 休館日が祝日の場合、翌日休館日
朝香吉蔵の設計により昭和2(1927)年頃に建築された外国人向けの共同住宅で、横浜市に現存する数少ない遺構の一つです。従来は、4つの同一形式の住戸が中央の玄関ポーチを挟んで、左右対称に向かい合い、上下に重なっていました。1階では山手の総合案内、2階は展示や会議などに使用できます。

おすすめポイント 当時を再現した居間や、明り取りの中間、玄関の4枚扉など、「まち歩き」のヒントのパネル展などもおこなっています。



4. エリスマン邸〔横浜市認定歴史的建造物〕 TEL・FAX/045-211-1101

■ 無料 / 9:30~17:00 ※喫茶コーナーあり 毎月第2水曜日 年末年始休 休館日が祝日の場合、翌日休館日
日本の建築界に大きな影響を与え「現代建築の父」と呼ばれたA.レーモンドの設計。横浜の大きな絹糸貿易商シーベルヘグナー商会の支配人であったエリスマン氏の私邸として大正15(1926)年に山手127番地に建築されました。現在の元町公園には平成2(1990)年に移築復元されています。

おすすめポイント レーモンドが、終生、建築の原点とした「シンプル」「ナチュラル」「ダイレクト」「エコノミカル」「オナスト」という五つの建築姿勢を随所に見ることが出来ます。木漏れ日のふりそそぐ豊かな木立の中に移築されたことは、彼の意向を見事に生かしています。



5. ベーリック・ホール〔横浜市認定歴史的建造物〕 TEL・FAX/045-663-5685

■ 無料 / 9:30~17:00 毎月第2水曜日 年末年始休 休館日が祝日の場合、翌日休館日
イギリス人貿易商B.R.ベリック氏の邸宅として、J.H.モーガンの設計により昭和5(1930)年に建てられました。スペイン風スタイルを基調とし、戦前の西洋館としては、最大規模を誇る、建築学的にも充実した価値ある建物です。

おすすめポイント 玄関の3連アーチ、ガーゴイル(魔除け)のある壁面、軒周りに幾何学模様の色タイル、クワットレ・フォルム(四つ葉形)の窓、階段手摺のアイアンワーク等の装飾や、山手本通り沿いのブラフ積み特徴です。



6. 外交官の家〔重要文化財〕 TEL・FAX/045-662-8819

■ 無料 / 9:30~17:00 ※喫茶コーナーあり 毎月第4水曜日 年末年始休 休館日が祝日の場合、翌日休館日
明治43(1910)年に明治政府の外交官・内田権助邸として、アメリカ人建築家J.M.ガーティナーの設計により東京都渋谷区南平台に建てられたものです。平成9(1997)年この地に移築され、同時に国の重要文化財に指定されました。建物は、木造2階建・塔屋付でアメリカン・ヴィクトリアン様式を基本としています。

おすすめポイント イタリア山庭園から眺める八角形の塔屋と、今なお残るガストーブ・スタンドグラス・サイドボード等の家具類が創建当時を物語っています。



7. ブラフ18番館〔横浜市認定歴史的建造物〕 TEL・FAX/045-662-6318

■ 無料 / 9:30~17:00 毎月第2水曜日 年末年始休 休館日が祝日の場合、翌日休館日
大正末期に建てられた外国人住宅で、カトリック山手教会の司祭館として平成3(1991)年まで使用されていました。平成5(1993)年にイタリア山庭園内に移築復元され、館内では震災復興期(大正末期~昭和初期)の外国人住宅の暮らしを再現し、当時の横浜家具を復元展示するなど、当時の暮らしを感じることができます。

おすすめポイント 白い壁に緑の窓枠がアクセント、ベイウインドウ・上げ下げ窓・鐘戸・サンルームなど震災前の外国人住宅の特徴が見られます。

見学のマナー Manners

山手西洋館は、横浜市民が大切にしている歴史的建造物です。歴史的資産の大切さや魅力を十分に感じていただきながら山手散歩をお楽しみ下さい。

※2012年7・8月は18:00まで開館を延長いたします



公益財団法人 横浜市緑の協会
<http://www.yamate-seiyokan.org/>